

著作権入門セミナー

第1回 近時の法改正と
著作権、AIをめぐる5つのトピックス
2025年6月17日

用賀法律事務所 弁護士
村瀬 拓男

AI「ジブリ風」が抱える問題点

[「ジブリ風」の生成AI画像をChatGPTなどで世界中の人が作成。著作権の問題は？ジブリにも聞いた | ハフポスト NEWS](#)

[文化庁「AIと著作権に関するチェックリスト & ガイダンス」](#)

[「盗作の底なし沼」ディズニー、画像生成AIのミッドジャーニーを著作権侵害で訴える。学習段階の侵害や幫助も主張 | テクノエッジ TechnoEdge](#)

AIを利用？したなりすまし

[Kindleに作家の名を騙る“偽書籍”出現 KDPの仕組み悪用か？ 吉本ばななさん「犯罪の温床になりうる」 - ITmedia NEWS](#)

[【注意喚起】Amazon、ガチの無法地帯に！ 大物作家・吉本ばななさんの著者名を騙ったニセモノの書籍が勝手に販売されてしまう...:はちま起稿](#)

(参考条文)

著作者でない者の実名又は周知の変名を著作者名として表示した著作物の複製物を頒布した者は、1年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。(著作権法第121条)

プラットフォームの責任は？

情報流通プラットフォーム対処法（旧プロバイダ責任制限法）の施行

[総務省 | インターネット上の違法・有害情報に対する対応（情報流通プラットフォーム対処法）](#)

[概要](#)

[令和 3 年改正法の概要](#)

[令和 6 年改正法の概要](#)

[違法情報ガイドライン](#)

Amazonカート問題を通して、再販制度を考える

新品書籍を出品者（セラー）が出版社の定価よりも安く設定することで、カートが奪われてしまう事象が発生。

←新品でかつ定価の安い商品がカートの最上位に表示

（参考事件）

[アマゾンに3500万円賠償命令 偽造品「相乗り出品」の対応めぐり 原告メーカー「適正なシステム構築と提供義務認めた判決」（弁護士ドットコムニュース） - Yahoo!ニュース](#)

[著作物再販制度の取扱いについて（公正取引委員会）](#)

新裁定制度（未管理著作物裁定制度）の概要について

[令和 5 年著作権法改正の概要](#)

[未管理著作物裁定制度 | 文化庁
広報資料](#)